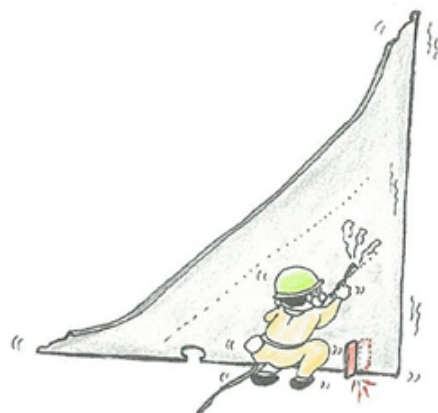


## ④ 崩壊倒壊

ガイドピースで自立していた  
トランスブラケットが倒れ、下敷きに

## 発生状況



トランスブラケット下部のスティフナ裏面を背焼き作業中、ガイドピースで支えられ自立していたトランスブラケットが傾き、ガイドピースの溶接部が割れ、倒れてきたトランスブラケットに頭部を挟まれた

## 原因

- ✓ 背焼き(歪取)をしたことでブラケットが変形し傾いた
- ✓ ガイドピースの溶接が不十分だった(片面溶接)。ブラケットが倒壊する危険予知が不足していた
- ✓ 部材吊り決めでの作業基準を変更し、ガイドピース方式で施工したが、倒壊防止対策が不十分だった



## 防止対策

- ✓ 大物トランスブラケットは吊り決め作業とする。その他のサイズはステー等により倒壊防止を図る
- ✓ 倒壊防止基準の教育を徹底し、溶接後に確認マークを入れる
- ✓ トランスブラケットの倒壊防止基準を作成し、吊り決め等適切な措置をとる



POINT!

トランスブラケットの倒壊防止措置！  
倒れ止めと仮止め溶接を十分に！



DATA

発生年月日  
2011.03.07

発生場所	作業名・作業内容	死傷病名	職種	取付職
総組場	トランス ブラケット 取付作業	脳挫傷	社/協	社員
			年齢	23才
			経験年数	1年11ヶ月

- ②自立しないパネル・ブロックは、  
特に倒壊防止手順を厳守する  
(定められた治具を、  
決められた方法、手順で行う。)



倒壊防止用  
治具を設置する

